

市民の皆さんの声、

聞かせていただきました

【問い合わせ】

総合政策課 ☎ 22・9620 FAX 22・9672

【伊賀市

まちづくりアンケートとは

このアンケート調査は、市民の皆さんが普段の生活で感じていること、気付いたことを聞かせていただき、今後の伊賀市のまちづくりの参考とするものです。

第2次伊賀市総合計画の各政策に対する市民の皆さんの「現状での満足度」、また「今後の重要性」を把握することで、現在行っている事業の分析や今後の進め方などについて検討することを目的としています。

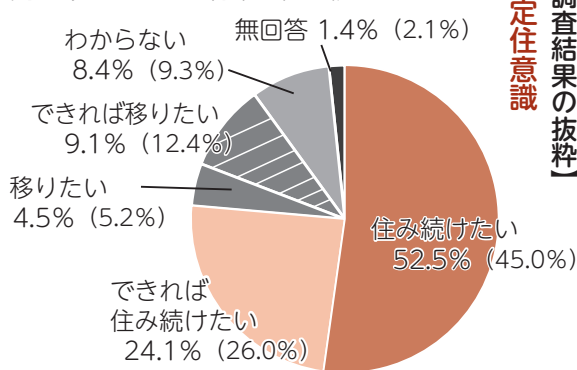
【調査内容（質問）】

- ① 第2次伊賀市総合計画の認知度
- ② 市民の皆さんの定住意識、まちづくりへの参加意識
- ③ 第2次伊賀市総合計画第1次再生計画で重点プロジェクトとして掲げている、「医療・地域福祉」「観光・農林業」について
- ④ 第2次伊賀市総合計画第1次再生計画に掲げる28項目の政策の満足度
- ⑤ 第2次伊賀市総合計画第1次再生計画に掲げる28項目の政策の重要性
- ⑥ 暮らしの現状や考えに関すること
- ⑦ 地方創生に向けた取り組みに関して、地域で暮らしやすくないことや、活力ある社会をめざすために最も重視すべき取り組みについて

【調査結果の抜粋】

●定住意識

問：今のところに将来も住みたいですか

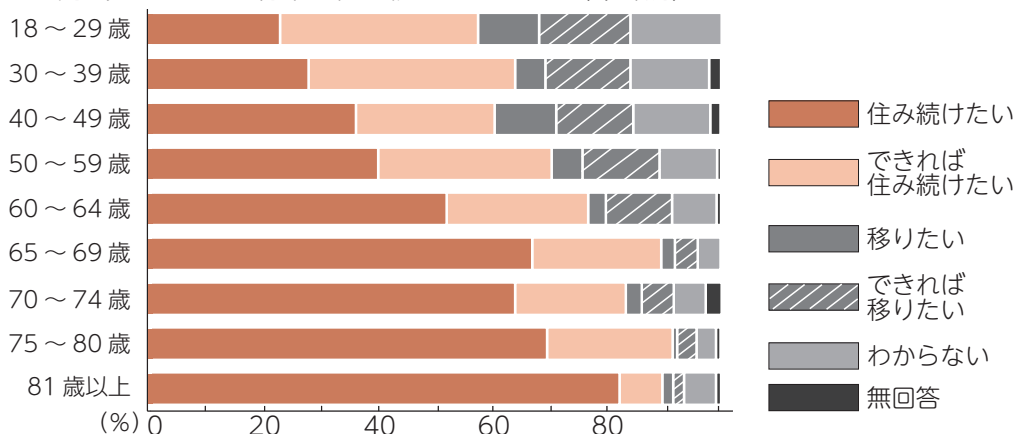


()内は、平成27年の調査結果



今のところに「将来も住みたい」と思う人の割合は50%を超えており、定住意識は非常に高くなっています。その理由として、土地への愛着や隣近所との付き合いをあげられている割合が高く、一方で、「移りたい」「できれば移りたい」理由として、通勤・通学・買物・医療など、生活上の不便さをあげられている割合が高くなっています。

問：今のところに将来も住みたいですか（年齢別）



●定住意識（年齢別）
年齢別にみると、全体的には年齢が低くなるほど「移りたい」「できれば移りたい」と考えている人の割合が高くなる傾向がみられます。
一方、65歳以上では、「住みたい」「できれば住みたい」と考えている人が85～90%以上となっています。

【調査方法】 市内在住で、18歳以上の市民2,222人を無作為に抽出し、調査票を送付しました。

【調査期間】 2月18日～3月22日

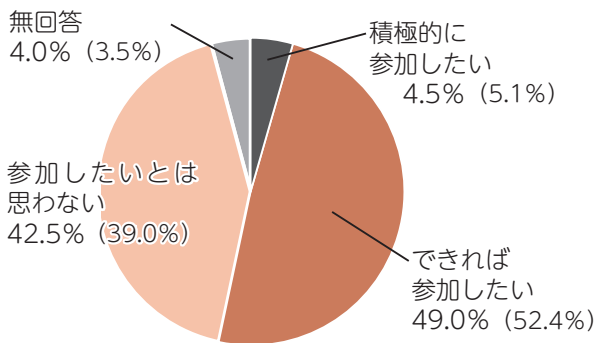
【回収率】 46.3%

※1,029人から回答をいただきました。

●まちづくりへの市民参加

市政への参加意欲については、半数を超える人が、参加したいの意欲を持っています。しかし一方で、参加したいとは思わない人も40%を超えています。

問：市政への参加について

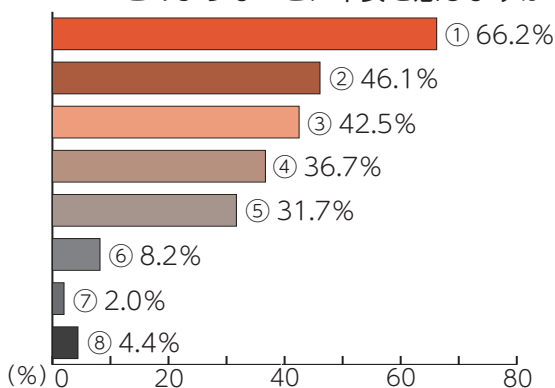


()内は、平成27年の調査結果

●地域で暮らす上で不安なこと

この質問に対して「生活の利便性」や「地域社会のつながりの希薄化」と答えた人の割合が多く、これらは、定住意識の中で、今のところから移りたいと考える理由としてもあげられています。

問：地域で暮らす上で、どのようなことに不安を感じますか

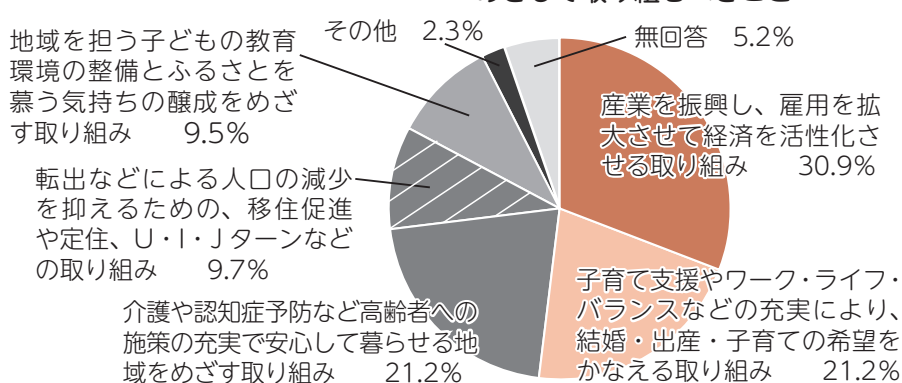


- ①生活上の利便性(通学・買い物・医療など)
- ②地域社会のつながりの希薄化(子どもや高齢者の見守り、近隣住民の交流や助け合い)
- ③防犯など生活の安心・安全
- ④災害時の避難など
- ⑤地域活性化や産業・雇用
- ⑥伝統・歴史の継承や文化の育成
- ⑦その他
- ⑧無回答

●活力ある社会をめざして取り組むべきこと

活力ある社会の形成に向けて、子育て支援や高齢者施策とともに、地域に魅力的で安定した「じごと」を創ることが重要です。「じごと」が「ひと」を呼び、「ひと」がさらに「じごと」を創り出す好循環を生み続ける「まち」の形成につながります。そのためにも各主体が連携し、取り組むことが必要です。

問：人口減少を克服し、活力ある社会をめざして取り組むべきこと



●アンケート結果から見えてきた重点的に取り組むべき政策

伊賀市の現状や取り組んでいる政策についての満足度や重要度を聞いたところ、満足度が低く、重要度が高い傾向にある政策として、次の政策があげられます。

- 子ども・高齢者・障がい者などの見守りと支えが十分なまちづくり(地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援など)
- 誰もが働きやすく、働く意欲が持てるまちづくり(就業・雇用など)
- 市内外の交通インフラ整備により、人・モノ・情報の流れが活発なまちづくり(道路整備、市営住宅、公共交通など)
- 生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり(生涯学習、公民館事業、図書館事業など)
- 地域活動や地域産業などの担い手が育ち、活躍するまちづくり(人材育成、移住・交流など)

【おわりに】

今回実施したアンケート調査により、市民の皆さんからいただいた貴重なご意見を参考に、今後のまちづくりを進めます。

なお、詳しい調査結果については、総合政策課または市ホームページをご覧ください。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など